

令和5年度第1回函館方面八雲警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和5年7月5日（水）午後1時25分から同日午後2時45分までの間

2 開催場所

八雲警察署 道場

3 出席者

(1) 協議会委員7人（定員7人）

ア 会長 伊藤義親

イ 委員 石垣聖子、上野順子、服部由美子、飯田浩、三田智康、竹村正美

(2) 警察署 7人

ア 署長 佐々木 良幸

イ 副署長 笹谷 裕

ウ 警務課長 大澤 洋一

エ 刑生課長 下山田 仁

オ 地域課長 吉田 幸平

カ 交通課長 林 芳由紀

ク 警務係長 (庶務担当)

4 次第等

- (1) 委員が改選となり第1回目の協議会のため、協議会委員互選により会長を選出
- (2) 各委員、警察署幹部の自己紹介

5 報告事項

- (1) 懲戒処分概要
- (2) 刑法犯認知・検挙状況等
- (3) 特殊詐欺認知状況
- (4) 6月18日発生 都市間バスとトラックの正面衝突事故
- (5) 自転車の交通事故実態～自転車シミュレーター体験
- (6) 警察官採用試験に関して

6 質疑応答関係

委員～ 特殊詐欺の犯人は携帯電話から架けてくることが多いのか。

署説明～ これまでの特殊詐欺の事例では、犯人が官公庁名を名乗り電話してくる場合など、携帯電話を使用していますが、最近では、携帯電話を使いつつも、固定電話の履歴を残す手口を使っているケースもあるので、相手の履歴が固定電話だからといって安心はできません。

委員～ 国道の山間部なのに50km/h規制の道路があるが、50km/h規制の必要があるか。また、山間部でスピード違反を取り締まるよりも市街地で取り締まる方が効果的ではないか。

署説明～ 速度規制の理由及び山間部で速度違反を取り締まる必要性等については、主管部門等に調査の上、回答します。

委員～ 車両で踏切を横断する際の安全確認方法等について

署説明～ 車両で踏切を横断する際、踏切の直前で一時停止し、かつ窓を開放して安全であることを確認した後、進行することになります。

7 次回の開催予定

令和5年9月下旬又は10月上旬に開催予定

以 上